

## ○新潟支部

もうずいぶん前になったような、ついこの前のような大学時代。稲生ゼミで勉強して、古賀節子先生で卒論。資格取得で忙しくもあり、就職活動もしました。それが、今日は教育学科同窓会の原稿を新潟で書いています。アドグルの先輩だった夫と結婚して東京を離れました。もう40年近くになります。それでも、教育学科同窓会とご縁がつながり、新しい毎日がきています。地方に住んでいるから同窓会活動ができないとお思いのみなさま、私でもなんとかなっているのですから大丈夫です。

さて、コロナ禍でもつづけているボランティアについてお話をさせてください。私が住んでいるのは新潟県柏崎市。柏崎市といえば、柏崎刈羽原子力発電所でつとに有名です。しかし、それだけではありません。ドナルド・キーン・センター柏崎もあるのです。ドナルド・キーンさんは日本文学や日本文化を一筋に研究し、それを世界に発信して日本文学を世界文化のひとつとして認めさせた方です。ある種の文学館ともいえる建物です。この館の特徴は、ニューヨークにあった書齋を復元展示してあることです。キーンさんがお集めになった図書、絵画など、お亡くなりになった現在では服や靴まで展示されています。エイジング技術を駆使してつくられていますのでキーンさんのあたたかみのある雰囲気までそっくり映し出されていると私たちボランティアスタッフは思っています。2013年に開館し、私自身は職場を定年退職してからボランティアになりましたからだいたい6年ぐらいの経験です。一番の動機は自宅から近いこと。こんな私ですが、月2回ほど展示室の椅子に座らせていただいています。詳しくは、ホームページをご覧ください。しかし、どうして柏崎に、ドナルド・キーンが？とお思いになる方も多いと思います。ぜひ、一度おいでください。4月1日から始まり、月曜火曜は休館です。冬季は休業しております。企画展等もありますのでご確認の上おいでください。

コロナ禍でドナルド・キーン・センター柏崎も教育学科同窓会もだいぶ変わりました。良いほうに変わった部分もきっとあります。楽しいことは、これから、これから。



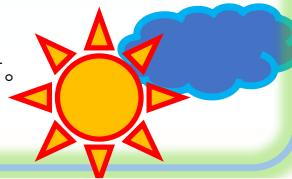
キーン・センターでの筆者

(押見操子 77年)

## わたくしの今…

## —皆さんの三行消息—

皆様からいただきましたお便りを掲載しております。近況をお知らせください。お待ちしております。



### 野上 富子(齋藤) 54年

教育学科初の卒業生です。昨年(2021年)、90歳(卒寿)を迎えました。心身の衰えを感じる今日この頃ですが、常に「考えること(精神・心の健康)」と「歩くこと(身体の健康)」、そして、社会との関わりを心がけております。青山学院への思いと誇りは、強く持ち続けております。

### 海老原 洋三 56年

昭和8年生まれの88歳。群馬県庁退職後27年。お陰様で一病息災。日々司馬遼太郎を読み月々芸術劇場で「群響」を聴き、時に美術館・博物館巡りで余生を送る。感謝。大好きな青山学院に栄えあれ!

### 大澤 正昭 57年

私が入学した昭和28年に文学部に教

育学科G・Hの2クラスが新設されたときいています。あれから70年、今や当学科は学会から着目される存在になりつつありますね。私は今90歳。至って元気です。

### 菊池 彰 57年

車の免許を返してから不便な生活をしています。90歳になり自分より若い人が亡くなって行くのが悲しく思います。

### 古賀 幸子(伊藤) 57年

ヘルパーさんに助けられ1人暮らしをしています。

### 松野 潔 57年

コロナ禍の中、異例づくめの東京オリンピックが開かれたこの年、わたしはひっそりと「米寿」を迎えました。80歳ごろから発症した、脊柱管狭窄症による歩行難に、コロナ対策の外出自粛が輪をか

け、「引きこもり」しました。

### 榎本 鐵雄 58年

都を定年退職して数十年。病気の問屋等と揶揄されながら病気やみの死に下手。中原中也の詩ではないが、友が「ポロリポロリと死んで行く」。さながら「オールドブラックジョー」の心境。これからの人生“行雲流水”ケセラセラ。

### 浦上 義夫 59年

コロナ禍を契機にリーダーのあり方を考えるようになりました。折しも21年は日米開戦80年。国のあり方にも思い廻らせるようになり、当時の資料を読んでいます。最近はや漬けの日々です。

### 國岡 英久(国岡) 59年

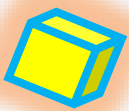
ご逝去されました(2021年7月)。

### 畠 和子(佐々木) 59年

毎朝幼稚園まで行き、教師と皆に朝の礼拝をしています。93歳になりました。日曜日に礼拝に行くことができる元気があります。元気なうちは、みんなと一緒に居たいと思っています。

### 星 慶子(平世) 59年

現在の体力を維持できるように、毎日運動(水泳)を続けている。歳を重ねても物事への興味・関心を失わず、自身の変化に敏感でありたい。

**伊藤 恭子(真田) 60年**

100年に一度と言われるコロナ禍による非日常の生活を余儀なくされて3年目の春、今はオミクロン株によって又々行動を制約される。

高齢者は重症化するそうで油断は出来ないが、幸いにも1月に3回目ワクチン、ファイザー接種。全国で3回目接種率3%。遅々として進まないワクチン接種に苛立つ国民…日本独自のワクチン開発も出来ず他国に頼る悲しい現実には涙する…戦後の荒廃から立ち上がった84歳の年明けです。

**音田 朝子(元村) 60年**

卒業から61年が経ち84歳となりました。最近では体力や能力に陰りを感じはじめ、コロナ禍もあり外出することもめっきり少なくなりました。旅やコンサートや絵画鑑賞などテレビで臨場感を楽しみながら90歳の夫と身体を労わり合いながら大切に過ごしております。皆様の日々をご自愛下さって穏やかでありますようお願いいたします。

**清野 美佐緒 60年**

『音楽・音読・生きる力』について、語り合ったことを文章にまとめる作業の日々です。

**富沢 寿美子(武藤) 60年**

YouTubeで講演会、Zoomで研究会参加など、新しい経験をしています。しかし、自身の体力、気力の減退は目に見えるようですが、それさえ新鮮な驚き。毎日を楽しんでいます。感謝。

りっぱな通信ハガキをいただきうれしかったです。いつもよいご奉仕をありがとうございます。今更ながら、大学の四年間で人生の土台を築いていただいたと、恩師、友人に感謝です。同窓会のために祈ります。

**福重 行義 60年**

①足腰の筋肉の劣化防止のため、ストレッチとラジオ体操と散歩を毎日。②脳の活性化のため、喫茶店でのコーヒータイム。何でも興味を持ちコンサート(2月に辻井伸行のピアノ)。③高校の長崎時代の友人と全国を年に一回旅行(4月上旬に3年ぶりに旅行再開)。

**島 光洋 61年**

老人会で毎週2~3回グランドゴルフ、毎日曜日カラオケを楽しんでいます。グランドゴルフは市の大会があり、市民と交流し、親睦を深めています。

**鈴木 浩子 61年**

寅年、84歳になります。身体のケアで毎日どこかへ出かけています。空いた時間で庭の手入れをしたり、旅に出かけたり、それなりに元気しております。

**友森 和子(牛山) 61年**

1. 三年前圧迫骨折をした後遺症で痛み通院しています。2. 国際交流に所属

し外国人に日本語指導と書道を教えています。3. 二つの合唱団で楽しくコーラスをしています。

**福島 征二 61年**

卒業してから60年、八十路半ばとなりました。認知症の妻を介護しながら、家事全般をこなす主夫となりました。自らも病院通いをするため、自動車運転は止められません。卒寿を目指して頑張ります。

**守屋 敏子(棚橋) 61年**

コロナのため、すっかり御無沙汰してしまいました。私は82歳(2021年3月31日)になりましたが、元気にすごしております。

**岩田 京子(山崎) 62年**

82歳になりましたが、元気で、週に2回レッスンを受け、月に1回コースに出で、ゴルフを楽しんでいます。

**清水 貞子 62年**

週一日の仕事(特許事務所)を続けながら、ここ10年ほど油絵を習い出して「女流画家協会展」に3年連続して入選しました。入選作は50号(人物)です。ウェブサイトにも掲載されているそうです。毎冬、スキーは2泊3日位で楽しんでいます。

**堀 恵子(前島) 62年**

私はカルチャースクールの様なところで、英訳による「つれづれ草」を勉強しています。孫達は、社会人1人と大学生2人となりました。

**村川 元子(種子島) 62年**

育った種子島に戻りました。群青の海、広い空、温かい島人(しまびと)のお陰様で元気にすごしています。皆様のご来島をお待ちします。

**太田 春男 63年**

卒業式に出席できなかったので「母校」というイメージが薄いが、後輩たちが箱根駅伝で活躍する姿を見ると胸が躍ります。つい数年前までは、バドミントンで初心者をお教えていたのが、2年前脊椎管狭窄症になり左足のシビレと腰痛に悩まされ、歩行困難となりましたが、昨年10月孫娘が男児出産、曾祖父となり、生きる希望が湧いて、曾孫にもバドミントンを教えたいと思っています。

**田中正子 63年**

基礎疾患なくても、心身の衰えを日々感じ、生活の中の動きを体操と思わないとの日々です。

**松田 里子 63年**

80年前に生まれた家—東京都大田区大森から初めて転居。移転先は終の棲家、群馬県高崎市の“穂和の園”。既に入居している姉や友人たちが楽しく暮らす「女の園」です。コロナ禍で翻弄され姉から一年遅れてようやく移住。夫々個室ですが、食事時は姉や友人たちと楽しく過ご

すことが出来ます。パーキンソン病を患い老後を案じての決断でした。遅ればせながら群馬からご挨拶ですが、皆様もコロナに負けずお元気で過ごして下さい。

**坂下 恭子(岩鷗) 64年**

お陰様で元気に致しております。大学のクラスメイトにお会いすることは全然ないですが、アドグルの人達との年賀状のやりとりは続いています。駅伝いつも応援しています。

**中島 千代子(堀) 64年**

同窓会のお世話ありがとうございます。2021年に傘寿を迎えましたが、友人達と会う事もままならず残念でした。2022年には集まって祝いたいと願っています。70歳で初めた書道、上達は望むべくもありませんが、出来る限り、続けたいと思います。80歳代を元気で送れますよう！

**波多野 寧 64年**

前々からの豊洲見学会を早く実現させたいですね。私は散歩とプールで身体を鍛えています。

**本橋 悦子(中里) 64年**

80歳の大台に乗り、忘れっぽいのは勿論のこと、「変わりないですか？」の問いに「元気ですよー」とは言うものの、無理をすればすぐ身体に堪えます。大好きな山に行き、長い年月かかわってきたボランティアも卒業しました。今は草花の手入れと日曜日の教会行きの日々です。

**横塚 靖子(澤野) 64年**

民生委員としての26年間の活動を終え、横浜市民生委員児童委員協議会理事緑区そして地元長津田地区の会長職を退任いたしました。関係団体の役職をすべて終了し、現在は心身共にゆっくりする事が出来、毎日曜日に休まず教会の礼拝に出席する事が出来、感謝の毎日です

**畑 裕子(古川) 65年**

コロナ禍、同窓会の活動・運営もご苦労多いことと思います。会誌を通し、皆様のご活躍嬉しく、益々のご発展をお祈り申し上げます。

**佐藤 千穂子(増田) 66年**

78歳、無事でした。と綴った家人からのお祝いに、ここまで生きたことを祝う年になったと知りました。杖歩行に難渋していますが、昔の映画に、演技力の底力に、円熟した歌手の歌の力に、圧倒されています。映像の持つ真実にも。ゆっくりと歩き、ゆっくりと話す年になりました。

**岡田 美和(山田) 67年**

コロナ禍、毎日のウォーキングを楽しんでいます。身体も心もウォーキングです。どこか止まっているようですが、木や花に季節の流れを感じています。

**剣持 尚子(渡辺) 67年**

2年前からInstagramを始めた







おかげで季節の移ろいに敏感になりました。会わない人ともつながる不思議な体験です。

**小林 成樹 67年**

地域の歴史遺産や施設(中勘助文学記念館)と学校教育活動をリンクさせるプロジェクトの手伝いをさせていただいています。

**田中 美津恵(松田) 67年**

今世の中コロナで大変ですが、楽しく過ごしています。これからの人生も出来るだけ意義のあるように生きていきたいです。

**永橋 千之(吉成) 67年**

昨年からの日々は、精神的にも身体的にも不安の多いものでした。楽しい事を探すのが難しいです。

**市来 彌生(宮崎) 68年**

同窓会だよりありがとうございます。年を重ねる毎に、青山のキャンパスがとても懐かしく感じられます。

**小田 昭子(金子) 68年**

立派な同窓会だよりありがとうございます。対面できないこのような状況下では、おたよりがとてもなぐさめられます。小さなグループで、Zoomで読書会などが出来るといいですね。私の教会では、聖歌隊の練習等の活動をZoomで10人位でしています。アメリカ New Yorkからも参加しています。読書会も早く始まるといいですね。

**桑原 ほなみ 68年**

私は、青山学院女子短期大学児童教育科(後に「こども学科」)及び大学文学部教育学科で学びました。短大卒業後は、童友会(短大同窓会学科会)幹事及びストーリーテリング研究会代表として活動いたしました。

短大は閉学となり、70年の歴史の幕を閉じました。そして、童友会&会報「童友」(第45号2020年最終号)も惜しまれながら別れを告げました。今後は、童友会への思いとともに、教育学科同窓会会員としても活動してまいります。

**鈴井 孝彰 68年**

教職課程課のお手伝いとして教職を目指す学生指導を始めて〇十年。教職について学生を同窓会に誘って頂ければと存じます。

**奥田 光江 69年**

小学校の産休補助教員を退職後、趣味の手芸を活かして、バザーへ作品提供をしています。

**黒田 田鶴子(小林) 69年**

青学に入り児童文化研究会で人形劇や影絵に出会ってからずっと子供達へのお話し会をしています。コロナ禍で活動できない日には紙芝居をかいたり、『はらべこあおむし』の人形をつくったりして過ごしていました。娘達にお母さんは一直線だネ!といわれています。

**鈴木 春雄 69年**

現在は病気持ちのまま生活しております。結構自分なりに生活を楽しんでいます。悠々自適と言ったところでしょうか、勿論仕事も現役で続投中であります。趣味の短波DXの方も連日外国の局を追い続けております。世界はグローバル化へと突き進んで行くでしょう。我々人類は『共存 共栄 共合』をモットーに手を携えていかなければ生存は覚束無いのです。

**戸田 美紀子(北岡) 69年**

太極拳で、何とか体力維持しています。

**徳山 隆三 70年**

青学卒業後、東京都の教員となり、教職を38年間勤めることができました。定年退職後は故郷の島に帰り、村教委教育長、村議会議員など勤めさせていただき、故郷の村に住み続けています。

**柗津 啓 70年**

私達「校友白亜の会」では、「後継者育成」に向けて論文指導や面接指導を「ズーム」や「メール」「対面指導」等で頑張っています。私も今年、教育学科の学生を一人担当させていただきました。先日合格の報告を受け共に喜んだ所です。私にとりまして「コロナ禍」での学生達の頑張りに教えられることの多い一年でした。

**前田 美智子(櫛木) 70年**

同窓会、校友会に20年以上関わって来ました。年令を超え、たくさんの方々に出会えました。学校のお陰です。以前のように色々な場所で談笑できる日を心待ちにしています。

**町田 悦子(部) 70年**

感染防止策の日々が続いています、元気にしております。皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

**保田 節(玉井) 70年**

母校の御発展を祈っております。大和の地でのんびり、元気に暮らしています。

**佐々木 美知子(飯田) 72年**

コロナ禍の為ヘルパー不足で障害のある末娘37歳の養育は私と夫で支援しています。その為なかなか自由な時間がとれませんが、少しずつ成長する娘の興味ある事を共有し、その中に毎日幸せを見つけ出しています。

**東村 滋子(今井) 72年**

?回目の年女になりました。主人の事務所を閉鎖する為に日夜頑張っております。早く自由になりたいなあ!

**福田 阿佐緒(山崎) 72年**

銀座、日本橋の美味しい店を探訪しています。家でも楽しく料理しています。脳の活性化に良いみたいです(2022年1月ご逝去されました)。

**吉野 勲 72年**

年々体力の衰えを感じますが、「健康

第一」に自宅のまわりを歩く事に専念しています。後は「まご」のお世話に明け暮れています。

**西村 頼枝(柴本) 72年**

昨年度の藍綬褒章を受章しました。これもひとえに母校での学びの賜物と、恩師村上・牛島両教授の講義を懐かしく思い起こしております。社会貢献は建学の精神であり、今日までの道が当時作られた事を感謝申し上げます。

**比佐 實 73年**

2020年末の電話がことの始まりでした。「オンラインで同窓会活動ができますか?」早速、オンラインが現実となりました。役員会が開催され、会報(同窓会だより第21号)の発行、総会・講演会の開催(2021年6月)、オンラインで大学同窓会参加(2021年9月)が実現しました。今まさに、同窓会はオンラインで繋がっています。

**石原 幸世(鎌田) 74年**

コロナ禍1年目は外出を最小限にとどめてひたすら感染防止。今年は緊急事態宣言が何度も出される中、Zoomなどのオンラインに道がつき学習支援のボランティアや同窓会活動が再開。ITや機械は苦手だった私も何とか頑張れたこの1年でした(環境の許される方は是非スマホやPCでオンラインに挑戦して見て下さい。私も勉強会で教えて頂き何とかできるようになりました)。

**楠窪 政江(染谷) 76年**

昔の姿に戻りたいと思いながら、ずるずると脂肪を貯めこみました。来年こそリセットしてなりたい自分にトライしたいと思います。Zoomでの役員会も「できるはずがない」から「少しできる」に変わりましたから。

**上野 利夫 77年**

小学校1年生を支援しています。元気になり体力も回復(2019年の三木義一先生の講話よかったです)。

**押見 操子(村瀬) 77年**

今が手いっぱいという感じです。やりたいこと、すること、できること。いつの間にかこんなに年月が。

**畠山 均 77年**

2020年3月に37年間勤務した長崎純心大学を定年退職しましたが、その後も同大での非常勤講師や長崎県の英語教育関係の仕事で忙しく生活しています。現在は小学校での英語教育に力を注いでいます。

**山田 和豊 77年**

退職後、群馬県の小学校長会・中学校長会の事務局で仕事をさせていただいております。令和4年6月に関東甲信越地区小学校長研究協議会群馬大会が高崎市で行われます。現在、群馬大会の準備に一所懸命に取り組んでいます。





**馬橋 敬子(竹野内) 78年**

役員の皆様、大変お世話になります。ありがとうございます。同窓会のご発展をお祈り申し上げます。

**栗原 佳代子(保家) 78年**

自宅で書写教室を開いています。50人程の生徒さんの成長が喜びです。

**坂本 玲子(中村) 78年**

現在は大学や専門学校の非常勤講師をしながら、カウンセリングルームを運営しています。これまで学んできた事を伝えられる場があることに感謝しています。

**安藤 雅子 79年**

66歳でスマホデビューをしました。ケイタイを持つのも初めてです。まだまだうまく使いこなせませんが。

**岡上 美津枝(宮崎) 80年**

青学で学ばせて頂いた意義を、今、改めて痛感させられ、感謝に絶えません。

**金子 久美子(加瀬) 80年**

まだ現役で毎日勤務をしています。今年オリンピックのボランティアも経験しました。小学校1年生の時の東京オリンピックは、ほとんど記憶にありませんが、コロナ禍で開催されたオリンピックは、世界中の人々の記憶に残っています。

**須川 美弥子(木村) 80年**

介護保険証を受け取った本年に、社会福祉士の資格を取得。まだまだ現役として頑張ろうと思っています。

**芳原 勝美 80年**

現在私は、校長で退職した最後の小学校にボランティアとして週1回通っています。コロナ防止のための取り組みの手伝いもしています。認知症の私にとってボランティア等の社会的活動は、とても良いと担当医からも勧められています。

**秋月 俊亮 81年**

再任用教諭3年を終え、新年度は講師として小学校で担任をします。やる気さえあればいつまでも働き続けられる教員免許は素晴らしい資格です。働きながら小学校教員免許を取得できた青学II部教育学科に感謝です。

**安達 洋子(小島) 81年**

現在、大学で教員をしています。自身も学生時代にもどり、リフレッシュしながら業務に励んでおります。しかし、オンラインと対面授業には、対応を苦慮しております。

**潤間 和子(坂巻) 81年**

公立小学校教員を定年退職して3年が経ちました。現在は千葉県市原市教委日本語指導協力員・千葉大学教育学部進路相談員の仕事に週一回就いています。他は趣味の生け花をしたりとのんびり過ごしています。孫が3人となりました。

千葉県教採を受験する現役生がいいたら、いつでも相談にのります。

**西村 奈津子(金田) 81年**

2年前に仕事を辞めて、今は充電期間中。コロナが収まったら、また何か始めたいと思っています。

**森 孝夫 81年**

2021年度は高校3年生の担任をしています。定年後3年目を迎えておりますので、これが教員人生で最後の卒業生を送り出すことになると思いつつ、毎日を過ごしております(2021.11.17)。

**吉野 一子(今岡) 81年**

家にある不用品などを片付けたり、また散歩をよくしたりしています。孫が生まれ、世話をするのも楽しみです。

**辻 典明 82年**

古くなった家の片づけをしていると、卒業してから40年も経っているのに、当時の記憶が蘇る細々としたものに出くわし、懐かしい彼や彼女に、しばし思いを巡らすこの頃です。

**澁谷 智香子(高須) 83年**

TOKYO2020のボランティアに参加し、ビーチバレーのコートを若者達と一緒に駆け回ったのが還暦の良い思い出となりました。

**宮木 初枝 83年**

「校友白亜の会」に参加しております。教職を目指す学生達の指導をしています。学生たちから学ぶことが多いです。

**山川 徹也 84年**

60歳になり、2022年3月で定年退職となります。現任校の新潟県立村上高校には2年間お世話になりました。これから4ヶ月で書類の山を整理したいと思います。

**秋山 美栄子(蕪澤) 85年**

コロナ禍の中での2度目の年越しとなりました。現在は、目黒区の小学校で校長をしています。このまま感染状況が落ち着き、早くマスク無しの学校生活が戻ってくることを、切に願っています。

**竹田 治世 85年**

体調を崩し母に代筆をさせています。

**田中 稔哉 86年**

会社でキャリアコンサルタントや中小企業診断士養成事業の役員をしています。事業を通じて少しでも社会を良くしていければと思います。

**小林 重寿 87年**

卒業生のみなさま、同期のみなさま、お元気ですか？私は、徹底的自粛生活で無事に過ごしております。みなさまのご健康とご発展を願っております。

**島名 恭子 88年**

横浜にある母校で中学校の教頭をしています。長引くコロナの影響が生徒たちの心の深いところに及んでいることが気がかりです。生徒たちの心身の健

康回復が現在の大きな課題です。

**山岸 宏子(田中) 88年**

お世話になります。

**岡田 純一 89年**

出講している大学で親しくなった先生方と2020年春から月2回ほどオンラインで集まり、オンライン講義を効果的に実施するための検討を重ねてきました。こうした集まりはとても意義深いもので、大きな心の支えにもなっています。本同窓会会員の皆様にも同様に、豊かな人生の一助となるようなオンラインでの活動を提供できないものかと日々思索しております。

**本西 光枝(太田) 89年**

21号への一言掲載ありがとうございます。「子どもの権利条約」ではなく「子どもの権利条例」ができましたので訂正お願いします。旧姓も大田でなく太田です(笑)。最近、千代田区立麹町中学校が取り入れている方眼ノートトレーナーになりました。毎日、この形でノートをとっている生徒たちには、人生を変えるほどの力がついていると感じています。

**山村 澄秋 90年**

北海道の小さな小学校で働いています。

**川口 佳子(渡邊) 91年**

わたくしの今…卒業して30年、教員になって30年、いろいろ節目の年であります。教育界も大きくかわりますが、未来をなう子供たちには、元気に幸せで学校生活を送ってほしいです。

**清水 修子 92年**

函館の中学校教諭として、明るく素直な生徒たちと充実した毎日を送っています。

**斉藤 満智子 93年**

コロナが徐々に終息している今、家中心の生活が外での活動に戻りました(注:12月末時点)。しかし年齢は否定できません。視力の異常を感じ眼科での診察の結果「網膜静脈閉塞症」とのこと。その原因が血圧や血糖に関係？とのことで、食事制限と体調管理の毎日が始まりました。身体の異変に気が付いたことが幸いでした。健康を過信してはいけません。健康の大切さを痛感している毎日です。

**植場 鉄平 97年**

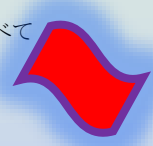
お陰様で教職25年を迎えることができました。現在、府中市の小学校で音楽専科として、60年続く鼓笛隊を指導しています。コロナ禍で対策も大変ですが、地域に愛される活動を目指しています。

**若林 健一 00年**

新潟市で、小学校の教員をしています

**鈴木 三代子 01年**

娘は高校生になりました。机を並べて







学んだ友人と食事をしたり、青山通りを歩きたいです。

長澤 有希(中村) 02年

今、小学校で英語を教えています。学生時代、小学校と中学英語の教員免許を取りました。あのときがんばってよかったと実感しています。

佐藤 和宏 12年

本学経営学科卒業後、証券会社等を経て、30歳で第二部教育学科に学士編入しました。様々な人々の支えにより、教員10年目になりました。さいたま市の田舎の小学校で子どもたちと平和に過ごしています。

岡田 成一郎 14年

幼稚園の預かり保育が大変人気です。

1日50人をこえる日もあります。みんな、がんばれ!

佐伯 胖 (特別会員)

2021年3月で田園調布学園大を退職しました。東京理科大→東大→青学→田園大と48年間の大学教員生活も終止符となりました。

## ありし日を偲ぶ ～故 福田阿佐緒さん～

阿佐緒ちゃん!!よく頑張りましたね。素晴らしい人生でしたね。1月7日、久しぶりに携帯へ電話。お出にならないので、ご自宅へ。ご主人が「1月2日に亡くなりました」…絶句!涙があふれ体が震えました。

想い起こせば、2019年の総会で2年ぶりにお会いした時、お顔があまりにも小さくなっていたので、「阿佐緒ちゃんよね?」と確かめてしまいました。私の肩につかまり「横塚さんには伝えておきたいの」と膵臓癌の治療をしていると打ち明けて下さったのです。手を固く握り合い、「完治を祈りますからね」と、ご主人の待つ車へ向かう後ろ姿を見送りました。私にとって最後の彼女の姿でした。

福田阿佐緒さんは、同窓会創立以来 幹事として、また 2010年から6年間 副会長を務めてくださいました。会議での歯切れのよい明快な司会ぶり、そして気っ風のよい誰に対しても気軽に話しかける阿佐緒ちゃんの美しい笑顔が忘れられません。優しいご主人やご家族に見守られて天国に旅立った貴女…お幸せな一生でしたね。同窓会のために、真心をもって活動してくださり、本当に、ありがとうございました。

天国でお会いしましょう!!

(横塚靖子 元副会長・現会計監査 64年)

### 会費納入一覧 (2020年2月～2021年12月)

同窓会は、皆様よりお預かりいたしました会費により、運営されております。

会報に振込用紙が同封されている会員は、当年度以降の会費が未納となっておりますので、お振込みください。

◇年会費 1,000円 終身会費 30,000円

《お振込先 ◇青山学院大学教育学科同窓会 ゆうちょ00120-2-195468》

海老原 洋三 (1956年)	國岡 英久 (1959年)	山本 桂子 (1959年)	四家 満知子 (1960年)	富沢 壽美子 (1960年)
福重 行義 (1960年)	友森 和子 (1961年)	守屋 敏子 (1961年)	山神 チヅ子 (1961年)	岩田 京子 (1962年)
清水 貞子 (1962年)	堀 恵子 (1962年)	村川 元子 (1962年)	米津 奈津子 (1962年)	太田 春男 (1963年)
大崎 望 (1963年)	須崎 敬子 (1963年)	大谷 玲子 (1964年)	坂下 恭子 (1964年)	南 光子 (1964年)
愛川 純子 (1965年)	安藤 美登志 (1965年)	畑 裕子 (1965年)	三森 純子 (1965年)	永橋 千之 (1966年)
牧 幸子 (1966年)	秋元 尚子 (1967年)	上住 操 (1967年)	岡田 美和 (1967年)	剣持 尚子 (1967年)
小林 成樹 (1968年)	酒井 涼子 (1967年)	矢部 由紀子 (1967年)	市来 彌生 (1968年)	井上 睦美 (1968年)
上松 寛茂 (1968年)	岡部 和子 (1968年)	桑原 甫並 (1968年)	鈴井 孝彰 (1968年)	富村 陽子 (1968年)
大塚 まりこ (1969年)	奥田 光江 (1969年)	鈴木 春雄 (1969年)	戸田 美紀子 (1969年)	町田 悦子 (1969年)
三神 幸子 (1969年)	望月 桂子 (1969年)	大森 はつ子 (1970年)	小城戸 善子 (1970年)	田中 敬子 (1970年)
徳山 隆三 (1970年)	本多 正子 (1970年)	保田 節 (1970年)	吉川 洋子 (1970年)	谷島 路夫 (1971年)
佐々木美知子 (1972年)	白井 慶子 (1972年)	西村 頼枝 (1972年)	福田 阿佐緒 (1972年)	松本 典子 (1972年)
吉野 勲 (1972年)	北村 なをみ (1973年)	小林 明男 (1973年)	塩澤 香代子 (1973年)	内藤 美栄子 (1973年)
比佐 實 (1973年)	荒武 啓夫 (1974年)	石原 幸世 (1974年)	青野 幸子 (1975年)	塩澤 真砂子 (1976年)
鈴木 良子 (1976年)	関谷 不二夫 (1976年)	上野 利夫 (1977年)	押見 操子 (1977年)	金澤 明 (1977年)
高橋 祥子 (1977年)	豊島 秀臣 (1977年)	畠山 均 (1977年)	藤尾 喜代子 (1977年)	飯塚 博茂 (1978年)
大野 房枝 (1978年)	齋藤 明子 (1978年)	坂本 玲子 (1978年)	富永 瑠美子 (1978年)	馬橋 敬子 (1978年)
岡上 美津枝 (1980年)	金子 久美子 (1980年)	安達 洋子 (1981年)	潤間 和子 (1981年)	成田 直子 (1981年)
吉野 一子 (1981年)	辻 典明 (1982年)	齋藤 まゆみ (1983年)	宮木 初枝 (1983年)	渡辺 宏行 (1983年)
岸野 清恵 (1985年)	秦 眞由美 (1985年)	吉野 寛美 (1985年)	田中 稔俊 (1986年)	小林 重寿 (1987年)
鈴木 真弓 (1988年)	遠山 登美子 (1988年)	貫名 亜紀 (1988年)	小岩 有紀子 (1988年)	鈴木 智子 (1988年)
山根 憲介 (1987年)	加藤 久美子 (1988年)	山岸 宏子 (1988年)	濱崎 裕子 (1989年)	野呂 直孝 (1989年)
本西 光枝 (1989年)	山村 澄秋 (1990年)	大塚 貴子 (1991年)	上田 直子 (1992年)	白鳥 真理 (1992年)
入江 れい子 (1993年)	岸井 慶子 (1995年)	植場 鉄平 (1997年)	若林 健一 (2000年)	鈴木 三代子 (2001年)
多根 洋之 (2008年)	立石 浩子 (2009年)	細野 雄元 (2019年)		

# 2021年度（第22回）総会

教育学科同窓会2021年度総会は、オンラインで開催されました。比佐会長が議長となり、「2020年度事業報告及び決算報告」・「2021年度事業計画及び予算」、並びに「役員選任（2021年度-2022年度）」が承認されました。総会終了後、講演会がオンラインで開催されました。講演会の内容については、すでに記載のとおり。

## 2020年度決算・2021年度予算

◇収入		(単位:円)	
科目	2020年度決算	2021年度予算	
前年度繰越金	2,158,916	2,207,607	
年会費	35,000	300,000	
同窓祭売上	0	0	
補助金(大学部会)	223,170	225,270	
その他収入(利息)	38	0	
計	2,417,124	2,732,877	
(前年度繰越金を除く)	<b>258,208</b>	<b>525,270</b>	

◇支出		(単位:円)	
科目	2020年度決算	2021年度予算	
講演会関係費用	0	50,000	
会報印刷費	60,627	70,000	
郵送費	86,404	100,000	
事務用消耗品費	42,486	50,000	
事務局費	0	50,000	
20周年記念事業費	0	200,000	
予備費	20,000	20,000	
次年度繰越金(注)	2,207,607	2,192,877	
計	2,417,124	2,732,877	
(前年度繰越金を除く)	<b>209,517</b>	<b>540,000</b>	

(注) 次年度繰越金内訳 (2020年度決算〈支出〉)

- 三井住友銀行 1,710,731 円
- ゆうちょ銀行 496,876 円
- 計 2,207,607 円

※2020年度決算(2020年4月1日から2021年3月31日まで)  
2021年度予算(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

## 編集後記

◇新型コロナウイルス感染症COVID-19は、日本での感染が2020年1月に確認にされて以来、変異株(データ株・オミクロン株等)の拡大とともに、猛威をふるっています。一日も早い収束と日常社会の回復を願っております。

◇会員の皆様のご協力をいただき、お陰さまをもちまして会報「同窓会だより」第22号をお届けすることとなりました。心より感謝申し上げます。今後とも、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

ウェブサイトの一層の充実を図るため、2021年11月よりブログをはじめました。ぜひのぞいてみてください。

教育学科同窓会では、パソコンの得意な方のご参加を求めています。ご興味のある方は、同窓会アドレスメールでお問い合わせください。お待ちしております。

## ウェブサイトのご案内

<http://www.alumni.jp/alumni003/index.php>

「青山学院校友会」→「部会・同窓会」→「大学部会・同窓会」  
⇒『教育学科同窓会』



2021年10月にアイビーホールにオープンしたレストラン「洋食の果実」(2022.1)



メールアドレスの登録がお済みでない方は、教育学科同窓会アドレスメールでご連絡をお願いします。

## 役員(2021-2022年度)

会長	比佐 實(1973年)		
副会長	樋口 晃(1982年)	澁谷 智香子(1983年)	
常任幹事	岸本 英雄(1968年)	石原 幸世(1974年)	楠窪 政江(1976年)
	竹田 治世(1985年)	田中 稔哉(1986年)	岡田 純一(1989年)
	森田 直之(1992年)	斉藤 満智子(1993年)	
会計監査	林 武幸(1959年)	横塚 靖子(1964年)	
顧問	松野 潔(1957年)	伊藤 恭子(1960年)	笹森 健(1965年)
幹事	大澤 正昭(1957年)	浦上 義夫(1959年)	
	遠山 晋一郎(1959年)	北東北支部長)	小林 厚子(1961年)
	守屋 敏子(1961年)	長谷川 榮一(1961年)	松田 里子(1963年)
	新井 照子(1964年)	波多野 寧(1964年)	坂上 由子(1965年)
	小野 富久子(1965年)	奥居 洋子(1967年)	酒井 涼子(1967年)
	小田 昭子(1968年)	島田 秀子(1969年)	戸田 美紀子(1969年)
	渡辺 京子(1972年)	鈴木 ふみ子(1973年)	川谷 登喜子(1975年)
	柴田 秀夫(1975年)	愛知・三重支部長)	杉本 由子(1976年)
	押見 操子(1977年)	新潟支部長)	松崎 小み子(1978年)
	森澤 清(1979年)	金子 久美子(1980年)	芳原 勝美(1980年)
	森 孝夫(1981年)	齊藤 まゆみ(1983年)	村松 幸衛(1984年)
	秋山 美栄子(1985年)	富田 師正(1987年)	木村 実花子(1989年)
	鎌田 裕子(1995年)	村山 詩帆(1995年)	九州の集い連絡担当)
	三宮 俊英(1996年)	地主 武史(1997年)	高橋 大輔(1998年)
	小野 秀一(1999年)		

## 青山学院校友会役員・代議員・代表委員(2021年度-2022年度)

### 《校友会》

常任委員	岡田 純一(1989年)
代議員	比佐 實(1973年)
	楠窪 政江(1976年)
	樋口 晃(1982年)
	竹田 治世(1985年)
	田中 稔哉(1986年)
	岡田 純一(1989年)
	斉藤 満智子(1993年)

### 《校友会大学部会》

幹事	澁谷 智香子(1983年)
代表委員	岸本 英雄(1968年)
	比佐 實(1973年)
	石原 幸世(1974年)
	樋口 晃(1982年)
	澁谷 智香子(1983年)
	田中 稔哉(1986年)
	岡田 純一(1989年)
	森田 直之(1992年)

## 伝言板

### 訃報

同窓会創立以来、長年にわたり役員を務められた大澤英二さん(1959年卒 幹事・山梨支部長)、福田阿佐緒さん(1972年卒 元副会長)がご逝去されました。多大のご貢献・ご厚情に感謝申し上げますとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

なお、福田さんには横塚さんより追悼の言葉をいただきましたので、前頁に掲載させていただきます。

## 今後の予定(決定しているのみ掲載)

《2022年度》	2022年6月10日(金) 校友会大学部会総会
	2022年6月25日(土) 校友会定例代議員総会
	2022年6月26日(日) 教育学科同窓会総会・講演会
	2022年9月23日(金) 第29回大学同窓祭 (参加予定)

※その他の予定については、決定次第、ウェブサイト等でお知らせします。ご理解ご協力をお願いいたします。

## 住所変更について

ご新居に引っ越しされた等、住所変更がありましたら、校友会とは別に、教育学科同窓会へもご一報ください。ご協力のほどよろしくお願いいたします。



青山キャンパスの正門から(2021.11)

広報委員 澁谷智香子(責任者)・石原 幸世  
・楠窪 政江・鎌田裕子・浦上義夫(相談役)

発行/青山学院大学教育学科同窓会  
発行人/比佐 實  
編集人/岡田 純一